

昭和三十年

自四月九日至六月十日

福光疎開学園日誌

第一輯

東京女子高等師範學校  
附屬國民學校

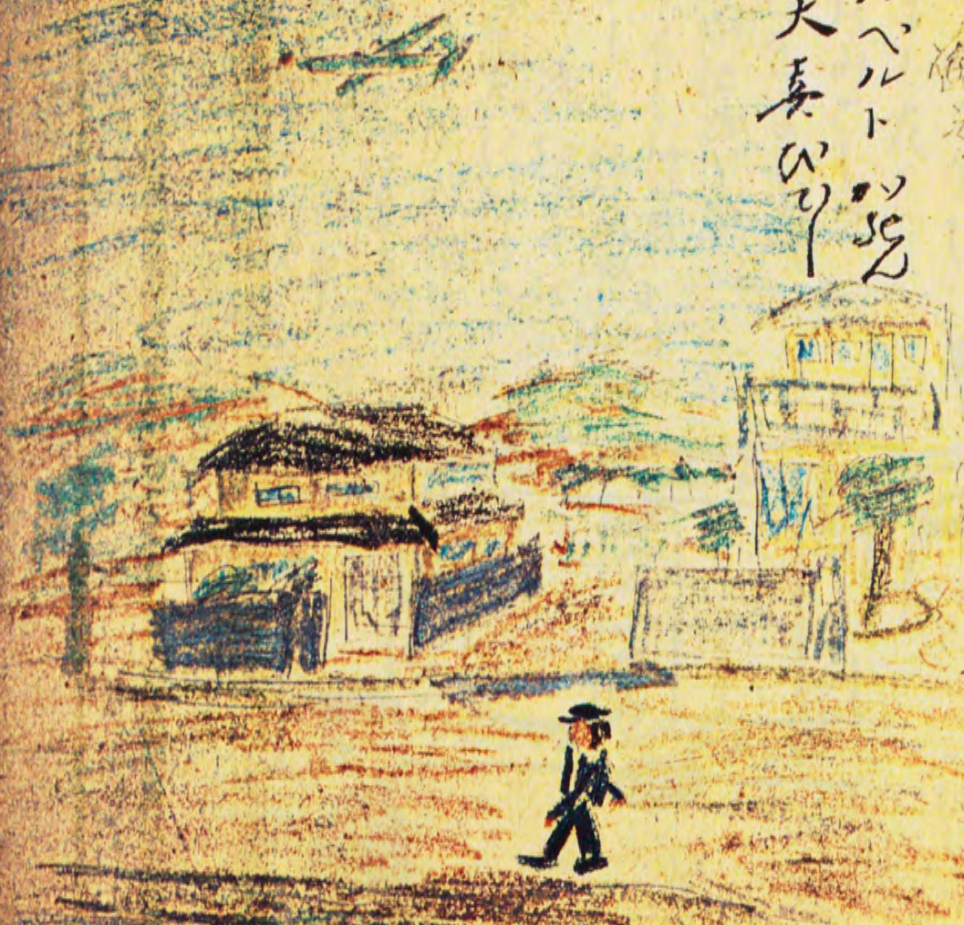
三年五年學級



○四月十三日(金) 晴 河野

今日は午前中自分たちの荷物のせいと  
した。その途中にけいかいけいぼうがあつた  
でもつづけてやっていると敵B二九のやうな  
爆音がした。たれかも「敵機、敵機」と  
さわいでゐる。午前中に全がたがいた  
ので喜門先生に見て終たいた。午後か  
らほかのいろいろなりやうな事を見に行  
た。石黒容や、中村察などに見て行く方  
に歸つて来てしまつた。その後でいろいろな事  
をして終つた。

ルースベルトの  
て皆大真似り  
んわ



○四月十四日(金) 晴 古は藤

今日は午前中福光町の景  
象のよい所へ行つてま  
した。

山の途中までくる  
ると、とても流れ  
の早い谷を渡つ  
て行きまゝした。

もみまきの用  
意をしてみるのも  
見ました。

小さな谷でどちやうを  
取りました。とてもゆ  
かいでした。

午後どちやうを取  
りました。雨の前な  
のであまりぬま  
せんでした。

そ水から、あふろ





へはひりまゝした。とてトより氣  
物でした。途中とつて来たつ  
くしを机のひへ置いといた  
う枯れまゝ  
した。



四月廿八日水

本居

今日は午後五時洗たくに行きました。  
水の流れが早くて、深くて中洲へは行かれ  
ませんでした。

洗たくがすんで先生に見て  
いただいたので、荒木君や岩  
倉君たちが水たまりの作って

えびや蛙を取って来て入れ  
た。

川へ這入っても水がつか  
なくてしょうがないので  
二分とたたないうち出て  
しまった。

かにおる在りかと思つて石を  
どけて見てもおなかつた。

川の中になつ葉があるの  
水が多いのだも思った。

水がにごつたのでえびが見  
えなくなつた。歸つてから洗たく物を  
ほしてあった。





四月二十二日 (日) 晴 森

今日は二十二日で行軍だが今日は宇佐八幡様に必勝をいのつて、あす立野ヶ原へ行軍しゆかに遊ぶ事になりました。

そのあとで運動ぐのはいきゆうになりました。僕達には、ボールと、バットがはいきゆうになった。

それから、すぐ寮舎へかへつて自由でした。僕は、日記を書いたり本を読んだりしました。

午後、さとう先生と皆で、おやへ川へ行って遊びました。初めは川の中ですて遊んでおました。が、だれかが田で魚をとったので、田で魚などをとる事





した。  
田でははぜやどじやうやお玉どじや  
くしがたくさんと水で、どこもあつ  
白いでした。

かへりに、野びるを取ってかへりま  
した。  
夜はんせいをしました。

四月二十三日 月曜 晴 守口

今日は立野ヶ原へ行軍するので九時  
ろ出發しました。  
みんな元氣いっぱいで、歩兵の本れうを  
歌ひながら出發しました。

立野ヶ原に着くと、とてもあ  
つくなつたので、僕たちは  
上ぎや、シャツをぬぎま

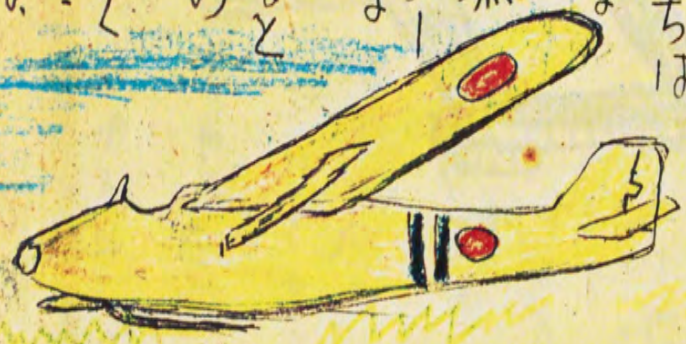
した。  
しばらくすると、石黒  
所長さんからグライダー  
のおはなしがあります。

えのおはなしによると

グライダーといふもの  
はけつして、あぶなく  
ないもので、とてもゆん  
わいな物ださうです。

えして、グライダーは、  
初きゆう中きゆう高きゆう

機でひつぱつたり、飛行  
自動車



引つばるやうな物もあるさうです。  
さうして次にはグライダーを見せていただ  
きました。

とても大きな物でした。  
晝はみんなそろひにそろつた。おいしいあづ

んたう、  
それから、  
むきました。

ともうまくむけました。

歸はともつかれました。

歸つてからからだをふきました。銭湯のり

夜でん車ごつこをしました。

ともおもしろいでした。

のをす



四月二十八日 土曜 晴 河野  
 午前中は福光の國民學校の生徒や赤松  
 國民學校の生徒といっしょに明日の天長節  
 のお式のれん習をした。午後 古藤君や  
 重富君などといっしょにとこやさんに行つ

た。電氣棒バリカンでやってもらふととてもせ  
 いせいした。歸つてからおふろにはいわた。  
 とてもよい氣持だった。その後で本を  
 讀んだ。夜、山下寮だけで發表會をし  
 た。三部四年の鈴木君のお話や三部二三  
 年の歌をなぞ  
 のももたらう、  
 ち三部五年は  
 の人だけでや  
 れは敵機げ  
 いふ紙しばみをした。さいごに石甲先  
 生のペチルのお話があった。とてもおもしろ  
 かった。  
 ぼくた  
 二年女子  
 七号室  
 った。そ  
 きついと



四月二十九日(日)曜日晴 古藤  
 今日天長節だった。九時から、天長節  
 のおしき  
 があつた。  
 すんでから  
 すこしあそ  
 ぶと、晝食  
 になつた。  
 午後からは  
 仕事になつた  
 ぐまた遊んだ





てふ取りもじたりさかなを  
取つたりした。とてもゆかりだつた。  
自轎車にのつてみた。人もあつた。  
ぼくも乗つて見た。かつた。け<sup>か</sup>どの  
れないのでつまらなかつた。  
夜もたのしくすごした。  
今日の御食はともおいし<sup>い</sup>おかず  
だつた。夜食に先生がたは歌をう  
たつた。ト



五月三日 木曜日 晴 本間

今日は、午前中にしんたいけんを  
午後からこの町にてんねんとうがは  
やったのでしゅとうをした。その前に

時間があったので、ためお

いをした。どてもおも

しあつた。夕食後大また小

またあかけ足おをした。神尾

先生もおはいりになった。

夜はんせい會をした。宮

地先のちゅういは、便所の

使ひ方と、集合の號令

がわかつたら、よろし集る。

で、せいふ氣持でやれとい

ふめと、人員報告のしかたで

した。齊藤喜門先生のお証は、

さういのだうぐを大切にす

る事でした





五月七日 月曜日

今日から、女学校の室をかりて御飯をいただいたりべんきやうするやうになりました。

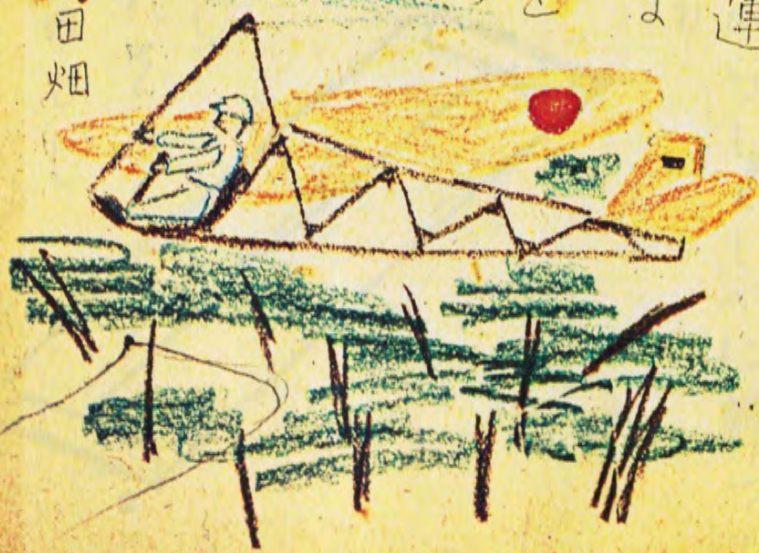
今日は山の方へゼンマイやワラビを取りに行く事になりました。朝飯がすんでから、運動場へしゅんごうしました。

四年、六年と二三年とわかれて行く事になった。

僕達は大きいので山のおくの方まで行くことになった。

まず立野原の方へ行って、道をまがり、田畑の方へ出た。

だんだん行くにつれて、高くなつて行くやうな気がした。





そしてある神社に拜水いをしてから、  
主事先生のお話があったから、主事先  
生のお家の方へ行つた。  
もう、田ばかりでところどころに家が  
あるだけになった。

それから、ちぎ主事先生のお家につい  
た。そこでお晝の飯をいただいた  
とてもおいしかった。  
お家には、こひやいろいろの窓がたく  
さんぬた。

お家の木は白木の大きいのでひかひ  
かだった。

少しやすんでから、山へのぼりかけ  
た。だんだん行くにつれて、のびる  
やぶきなどがたくさんはへてゐた。  
そしてこんどは、しんめ社といふ所につい  
た。そこで五分きゆうけいになつ  
た。杉の木の切つた  
下を見ると、ハ  
いかみきりがたく  
さんぬたのでつた。  
さいとう先生にバイ



肉エキスをいただいた。とてもおいし  
かった。

そこからちよつと行くところ、立野ヶ原  
へ出た。原には、ゼンマイやワラビが  
たくさんあつたので、ごんごん前  
とまった方へ行くと、甲学校の人が  
かっくうきの水んしゆうを見た。  
上官にのつてもらつたら、とてもう  
まいでした。

少し見えてから寮へかへり、まじした。  
五月八日 火曜日 晴後曇 守口

今日は、大しようほうた、日です。

午前中、せんせんのたいしようのほうどくしき  
があり、ました。それからしんやに歸つて  
海軍の兵隊さんへおも  
ん文を書きました。

午後、日記を書いて、  
とくべつけんきゆう

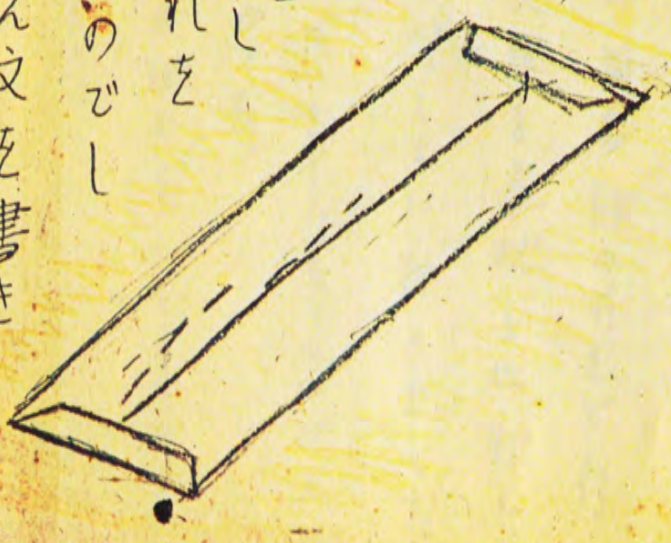
班は、ほり先生の  
理科の勉強があ  
りました。

そして、島で、馬や牛  
かはたらいてゐると  
ころを見に行きました。

僕には、じめて、それを  
見ました。

とてもおもしろいものでし  
帰つてから、又おもん文を書き  
ました。

夜荷物のせいとんをしました  
とてもきれいになつたので、氣物がさつぱりしまし  
た。





五月十三日

日曜日

晴

河野

今日は全校たいけんをやるはずだったが校ていやがしめておるのてやらなかつた。午前中五六年の研究班は理科があった。ぼくたちはいろいろ見物してこれから研究するものをしらべた。午後第二号教室のヤウイをした。その後校ていで遊んだ。すべりおとをした。夕もおもしろかつた。夕食後みんなで将旗のいあひをした。赤白でと赤の方が勝つた。喜門先生がやった。するりになった。



五月十四日月曜日 古藤

今日、校庭で朝會をした。戸田先生とソツシよに

休さうした。

一時間目 國語

でいた 喜門

先生が

しやらな



おもソツシよ

のでもて本先生がかはりたして下さりました。六時間目理科の時間いろいろ研究しました。終つてから、せんすの艦をみんななでつくりました。とてもりまくできました。そのせん水艦を學校の池でうかばしてあそびました。





五月十八日

金曜日

曇

本間

今日は一時間目は自習をしました。  
二時間目は、地図を書いて、湖水と  
灣と半島の名前を書き入れまし  
ました。三時間目は、阿久沢先生の  
算数でした。圓周を習いました。

午後からフランクヤ、スベリダク

に乗って遊びました。

夕食後だんごを作っ

て遊んでおます

と三橋君がけに

を取りました。

寮へ歸るとすぐねどこを、しけの

号令がかりました。あした。山下入

んが、軍隊へおかけりになるのです。





五月二十三日 (火曜日) 晴 森

今日は、青少年學とにたまはりたる勅語ほうどく式です。朝食がすんでから、ほうどく式をしました。ほうどく式は、宇佐八幡宮でしました。

すんでから、おべんきやうをしました。午後からは、牛ブスのまぼうちゅうしやをしました。ちゅうしやまてふきののはっぱを取りました。

ちゅうしやは、三部三年の新家のお父さんにやつていただきました。ちつともいたくありませんでした。

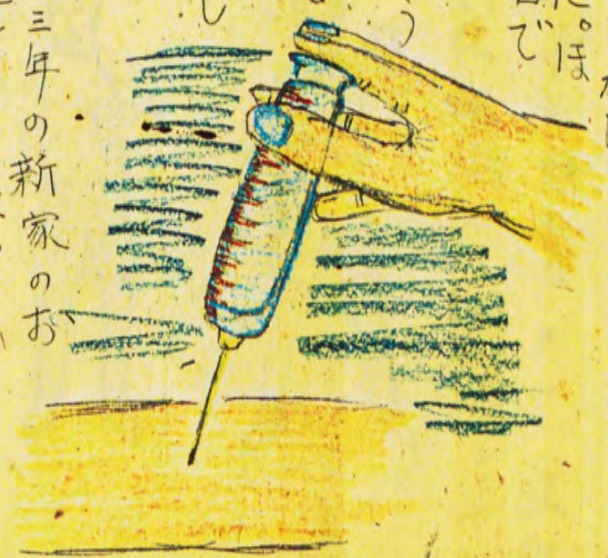
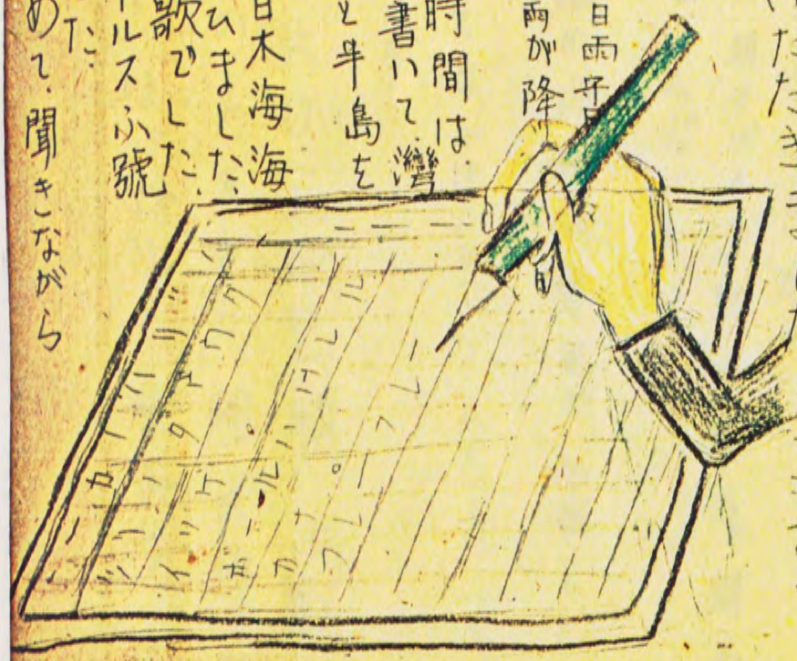
あんどかり、自由でした。寮へかへつてから、新家の家でうけた。おもいで作ったおもいをいただきました。とてもおもしろいでした。

五月二十三日 水曜日 雨

今日は、つまらないうか降つておます。

一時間目の地理の時間は、北海道の地づを書いて、海と山脈と、火山帯と半島を書き入れ、時間日本海海音の歌をならひました。戦の歌をならひました。体さうの時モリス小號をならひました。

さうしてはじめて、聞きながら



宇を書き、ちつとわ、午後には宿舎を書いた。夕食は、

五月

今日

は、皆立

野、わらわ

僕、は、あ

寮、で、ロ

島へ行、いな

午後から加藤先生といっしょに小矢部川へ行きました。そいで珍らしい石を取り、いろいろと種類をいらべました。

夜の二時ごろ空襲になりました。半鐘鳴り、B-29の爆音もりました。



五月二十八日 (月曜日) 晴 河野  
 今日はおべんたうを持って立野ヶ原(わらび取)りに行った。とても天気がよい。立野ヶ原(来る)初きゅうくわつ空機で、五米ぐらゐの高さをくわつ空機してゐた。しばらく見學してゐると、岩丸先生、阿部先生、八くわ先生がくわつ空機にお乗りになつてくわつ空機をなされた。その後、教官がお乗りになつた。と

でも遠い所までお飛びになつた。そこからしばらく行った所からわかれて取り始めた。とてもたくさんある。ぼくは向笠君といっしょになつた。向笠君の袋に入れてゐるお菓子をみるみる一ぱいになつた。もくてき木だったのだがしばらくとそば(来た)。食をした。その後、がら又取った。行きぐら取った。と、でまたくわつ空機で来た。先生が三百本でおっしゃった。ぼくは四百本以上取った。お風呂やさんに行った。

少佐だとして、帰ってからは、かく行く。そこで書、同じ、その所、んを、



五月二十九日 (火曜日) 晴 古藤  
 今日は一時間目 修身の時間 糸木道を教へて下さりました。さういふ方は、自然本身やそのほかに、いろいろ教へて下さいます。さうの時間に、シユウールイマユウをしました。午後、小夫部川へせんとくしに行きました。川の水深は、この間より急でなくなりました。魚も取りました。





とてきりかりでした。夜、一時間おきに温度  
をはかりました。ぼくと、河野君は十二時のを  
はかりました。

2011  
5/16  
154



六月二日

土曜日

雨後曇

本間

今日は、お餅つきを前田寮でやるので、先生方が、みんな、お餅つきに行つてしまつたので、僕たちは、日記を書いて書き終つたら、さなふの行軍の作文を書いたりしてゐました。すると三年の男子が前田寮に餅つきを見に行つてしまひました。僕たちも行きたかつたので



すが又木川で見たといふので見せに連れて行つてくださったませんでした。午後あら算敷をしました。夕食の時今日ついたお餅が、あつたので、お餅は、あんことおやろがあつたので、とてもおいしくて、ほつぺたが落ちさうでした。夕食後、ごうごう會がありました。はじめは、二年男子で、お話となつて、その次は、三年男子で、うたもお話でした。それから二年女子で、ゆうさびでした。それから、三部四年のお話でした。次は、僕たちのなれとお話でした。それから四年女子の國行さんと山林さんのキウ、ピーさんのおゆうさびでした。その次は、喜門先生のおはげのお話でした。それから、待つてゐた宮地先生のお話でした。



六月六日 水曜日 晴 森

今日は午前中、地理の時間  
本州、四國、九州、の天氣

をやりました。音楽  
の時間に音楽室でい  
ろいろの歌を歌ひまし  
た。三時間目の理科は、  
自由でした。



四時間目の体操は、低て  
つぼうでいろいろのけん  
しゆうをしてみました。初めは、  
むつかしいでしたがおしまひには、やさしく  
出来るやうになりました。

午後 三部五年は、二組にわかれ床屋に行  
きました。僕たちの方には、三部四年の  
鈴木が来ました。

床屋は、中むら寮の方でした。番が来るま  
までユーモア艦隊の本をよんでみました。  
床屋さんには、新聞に神雷特べつ攻撃  
隊と、かんがへた人のしやしんが出てみま  
した。  
でんきばりかんだったのであんがい早

く出来ました。  
かへつてから、頭をあらひました。

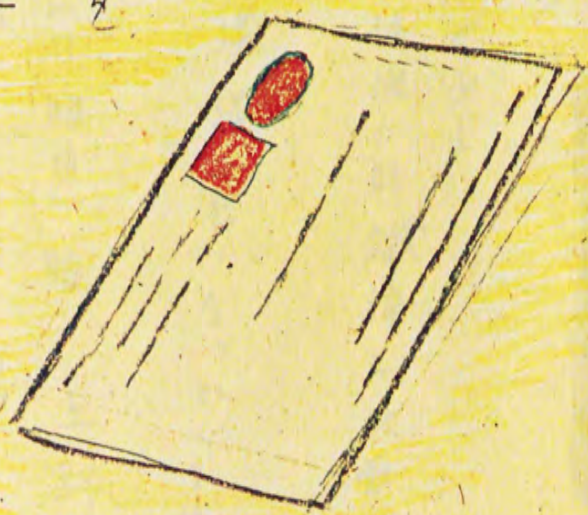
六月七日 木曜日 雨 守口

今日は、本當は立野ヶ原へ山ヤイを取りに  
行くのでした。雨が降つてゐたので行か  
れませんでした。午前中じゅげんをしまし  
た。一時間目の國語の時間、ことばと文字  
の所にうつり

ました。  
僕は、ことばや  
文字は、ありが  
たい物だなあ  
と思ひました。  
算數の時オ  
三角形のこと  
をならひまし

た。  
午後から日記を  
書きました。

しばらくすると  
岩倉君のお父  
様とお母様とみ  
い子ちゃんがい  
つしやいました。  
僕には、はがきと  
手紙が来ました。  
とてもうれし  
いので  
夕方岩倉君のお父様





やお母様が持つていらつしやつたお菓子。を  
くださいました。  
とてもおいしいでした。